

平成25年度入試 個別学力試験問題

総合問題（出題意図）

《後期日程：法文学部社会文化学科》

1

第1問は、内田樹「活字中毒者は電子書籍で本を読むか？」から出題しました。内容は、書籍の電子化について考察したものです。

問1 著者の考える電子書籍の難点の根拠を読み取れているかを問いました。

問2 「こじつけ」とする著者の認識を把握できているかを問いました。

問3 本文を総合的に読解し、的確に整理できるかを問いました。

問4 本文の内容を踏まえて、批判的・多面的に事象をとらえ、論理的に意見を記述できるかを問いました。

2

第2問は、生活困窮に関して考察する問題を設定しました。

問1 生活保護の受給状況と経済状況との関連について、図から読み取り、説明できるかを問いました。

問2 貧困率と性別・年齢との関係を、図から正しく読み取れるかを問いました。

問3 生活保護法の背景にある理念を理解しているかを問いました。

問4 生活困窮の防止、貧困層への支援のための取り組みについて、具体的・論理的に提案できるかを問いました。さらに、社会的問題に関する知識・関心を問いました。